

テーマ「多職種の専門性の尊重とレベルアップを実感できる連携について」

回	テーマと内容	参加者	司会
第 1 回 6/18	<p>【老老介護の療養者の支援】</p> <p>①「老老介護の療養者の支援 ～夫婦ともに認知機能の低下がみられるケース～」 事例提出者：小矢部市医師会訪問看護ステーション 管理者 大浦千歌</p> <p>②「認知症の理解と支援」 講師：医療法人社団松風会 松岡病院 松岡 理氏</p>	<p>64 人</p> <p>医師 6 人 歯科医師 2 人 看護師 9 人 ケアマネ 13 人 薬剤師 5 人 保健師 9 人 事務員 3 人 その他 17 人</p>	松岡
第 2 回 8/27	<p>【医療依存度が高い方への支援】</p> <p>①「医療依存度が高く、在宅療養が難しい方への支援」 事例提出者：北陸中央病院 橋 奏子（医療ソーシャルワーカー）</p> <p>②「北陸中央病院の療養病床の現状について」 講師：北陸中央病院 第一内科部長 藤堂 康宏氏（医師）</p>	<p>59 人</p> <p>医師 5 人 歯科医師 2 人 看護師 11 人 ケアマネ 13 人 薬剤師 7 人 保健師 8 人 事務員 4 人 その他 9 人</p>	熊倉
第 3 回 10/15	<p>【在宅要介護等の栄養管理について】</p> <p>①北陸中央病院NST チーム（栄養サポートチーム）の紹介 事例紹介（3 事例） 事例提出者：北陸中央病院 居村 久子氏（主任管理栄養士） 北陸中央病院 広瀬 真梨子氏（言語聴覚士）</p> <p>②アンケートの結果について （在宅要介護者の栄養管理にかかる実績調査）</p>	<p>58 人</p> <p>医師 5 人 歯科医師 1 人 看護師 9 人 ケアマネ 11 人 薬剤師 6 人 保健師 6 人 事務員 2 人 その他 18 人</p>	坂田
第 4 回 12/17	<p>【安心して効果的な住宅改修を目指す】</p> <p>①小矢部市の住宅改修の状況 アンケート結果 発表者：小矢部市健康福祉課 金岡 享子</p> <p>②「住宅改修や福祉用具を利用し、住宅生活の継続及び QOLの向上に向け支援した事例」 事例提出者：清楽園在宅介護支援センター 介護支援専門員 上山 勝史</p> <p>③「砺波地域リハビリテーション支援センターについて」 発表者：砺波総合病院 理学療法士 石田 克也 「当院の家屋評価の現状」 講師：砺波総合病院 理学療法士主任 灰塚 久美子</p>	<p>48 人</p> <p>医師 5 人 歯科医師 1 人 看護師 8 人 ケアマネ 11 人 薬剤師 2 人 保健師 6 人 事務員 2 人 その他 13 人</p>	松岡
第 5 回 2/18	<p>【これからの多職種合同（事例） 検討会をどのようにしたいか】</p> <p>①「Dr として在宅医療を支援する多職種に期待すること」 講師：小矢部市大家病院 院長 渡辺多恵氏</p> <p>②現状報告（各職種）</p> <p>③ワールドカフェ（メルヘンカフェ） 「これからの多職種合同(事例) 検討会をどのようにしたいか」</p>	<p>58 人</p> <p>医師 4 人 歯科医師 1 人 看護師 10 人 ケアマネ 16 人 薬剤師 7 人 保健師 5 人 事務員 2 人 その他 13 人</p>	前田